

第63回国連女性の地位委員会
一般討論ステートメント（和文仮訳）

議長，

日本国政府を代表して、ネイソン議長をはじめとするビューローメンバーとこの会合の準備に献身的な努力をされた全ての関係者に心から謝意と敬意を表します。

議長，

本年は、来年2020年が北京宣言及び行動綱領採択から25年、そして第1回世界女性会議以来45年を迎える年となることを視野に、残された課題に真摯に取り組み、さらなる前進に向けて成果や教訓を世界と共有する1年になると考えます。

我が国は、本年のG20サミット、TICAD7、SDGs首脳級会合に向けて、次世代・女性のエンパワーメントを柱の1つとして掲げたSDGsアクションプラン2019を策定しました。SDGs達成に向けて、国内実施・国際協力の両面において女性のエンパワーメントを推進し、誰一人取り残さない社会の実現に貢献してまいります。

（国内の取組）

我が国は、女性の活躍を支えるため、国内では、保育・介護受け皿の拡大、教育の負担軽減に向けた取組を実施すると共に、ひとり親家庭の支援や、非正規雇用労働者の待遇改善に取り組んでいます。また、女性が大半を担っている無償労働を認識・軽減・再分配するために、無償労働の貨幣評価額の公表、男性の家事労働や育児への参画を促進するためのキャンペーンを行っています。加えて、女性に対するあらゆる暴力の根絶に向けて、女性活躍加速のための重点方針2018に沿い、ワン

ストップ支援センターの運営の安定化等による性犯罪・性暴力対策の推進や、職場のセクシュアルハラスメント防止対策の強化, DV 被害者への支援を拡充していきます。

議長,

(国際的なイニシアティブ)

C SW 6 3 優先テーマで取り上げられたとおり, 安全で快適な公共交通機関を保障することは, 女性の社会進出を支えるものです。我が国の支援によりインドで整備しているデリーメトロは, 女性, 高齢者, 障害者等の利用に配慮した駅舎や客車を採用しており, パキスタンでは, 女性及び児童専用のバスの導入により, 女性と児童の安全な移動を確保することを通じて, 女性と児童の教育や保健サービスへのアクセス改善及び経済活動への参加促進に貢献しています。また, ネパールの震災復興支援において, 我が国は, 被災女性の生計復興への支援と同時に, 崩壊した住宅再建のために, 女性の石工を新たな職業として養成するなど, 女性がネパールの再建の担い手になることを促進しています。我が国は, 引き続きユニバーサル・ヘルス・カバレッジの推進に務めるとともに, 本年のG 2 0 議長国として重視している教育分野において, 女性・子ども, 若者, 障害者への教育, 紛争・災害下の教育にも支援を継続します。

(WAW! /W 2 0 関連)

今月23日と24日には, 第5回となる国際女性会議WAW!を, G 2 0の民間エンゲージグループであるW 2 0と同時で, 東京にて開催いたします。

WAW! For Diversity をテーマとした本会議では, 世界各国及び日本国内から様々な分野のリーダーが集まり, 技術革新と人材育成, 多様性と企業, メディア, 家族の未来, 女性・平和・安全保障等の重要なテーマについて様々な視点から議論を行います。

(結語)

我が国は、全ての女性が輝く社会を造るために、同じ目的を共有する全ての関係者と連携し、国内外におけるジェンダー平等と女性・女児のエンパワーメントを進める取組を引き続き誠実に実行して参ります。

ご静聴ありがとうございました。